



第3回 大阪交響楽団 特別演奏会 紀文ホール名曲セレクション

チケット

【全席指定】※未就学児の入場はご遠慮願います。

一般 2,000円(当目券2,500円)

高校生 800円(当目券1,000円)

小中学生 500円(当目券 800円)

有田市民会館、イープラス <http://eplus.jp>

2021.8.7 (土) チケット販売開始

販売場所

場 所

有田市民会館 紀文ホール

2021
SUN

10/24

日 時

開場14:30 開演15:00~(約105分)

お問い合わせ 有田市民会館 (和歌山県有田市箕島46番地)

主催 有田市民会館自主事業実行委員会
公益財団法人 日本交響楽振興財団

TEL 0737-82-2626
受付時間 9:00~17:00



有田市民会館

KEIRIN
OO
競輪の補助事業

この演奏会は、競輪の補助を受けて開催します。
<https://jka-cycle.jp>

第3回 大阪交響楽団 特別演奏会 紀文ホール名曲セレクション

- Profile -

渡邊 一正 Kazumasa Watanabe, Conductor, Piano

2015年4月から2021年5月まで東京フィルハーモニー交響楽団レジデント・コンダクター。
1995~2002年広島交響楽団正指揮者、1996~2015年3月東京フィルハーモニー交響楽団指揮者を歴任。
1998年にNHK交響楽団の指揮台に初登場し、それ以後オーチャード定期、NHKホール定期を始めN響との共演も多い。
第69回日本音楽コンクール作曲部門と第77回同コンクール・ピアノ部門本選会演奏に対しコンクール委員会特別賞を受賞。
日本国内では札幌交響楽団、日本センチュリー交響楽団、群馬交響楽団、読売日本交響楽団、

東京都交響楽団などほぼ全ての主要オーケストラに定期的に客演している。

オペラでは新国立劇場でマスカーニ歌劇「友人フリツ」を、

同劇場バレエ団「白鳥の湖」「くるみ割り人形」「ドン・キホーテ」などを指揮。

2006年「白鳥の湖」新演出の指揮も任せ大成功を収めた。

サンクトペテルブルグ交響楽団の定期演奏会に客演するなど、海外でも活躍している。

ピアニストとして8歳の時に東京交響楽団、東京フィルとハイドンのピアノ協奏曲を協演。

1987年には渡欧しハンス・ライグラフ氏に師事(~1989年)。

東京フィル定期、広島響定期などのオーケストラとベートーヴェンのピアノ協奏曲第3番、

第5番「皇帝」、ラヴェル、ガーシュウインなどの弾き振りを含むプログラムを行うなど、

ピアニストとしての才能も評価されている。



©Satoshi Mitsuta

大谷 康子 Yasuko Ohtani, Violin



©Masahige Ogata

2021年にデビュー46周年を迎え、人気・実力ともに日本を代表するヴァイオリニスト。

華のあるステージ、深く温かい演奏で聴衆に感動と喜びを届けており「歌うヴァイオリニスト」と評される。

これまでソロ活動はもとより、モスクワ・フィル、スロヴァキア・フィル等、国内外の著名なオーケストラと多数共演。

「公演で4曲のヴァイオリンコンサートを1日2公演行うという前代未聞の快挙を達成した話題となった。

キエフ国立フィルとは2017年以降毎年招請され、2022年9月にも共演を予定。また、2019年5月に実力派ピアニスト、

イタマール・ゴランと全国ツアー(12都市)を開催し、好評を博す。

CDはヴァイオリン協奏曲(キングレコード)や、ベルリンでの録音による「R.シュトラウス/ベートーヴェン・ソナタNo.5(ピアノ:イタマール・ゴラン)(SONY)、ベストセラー「椿姫ファンタジー」(SONY)も評価が高い。その他多数リリース。

BSテレビ東京(毎週土曜朝8時より放送)「おんがく交差点」では春風亭小朝と司会、演奏を務め、八面六臂の活躍をしている。

文化庁「芸術祭大賞」受賞。東京音楽大学教授。東京藝術大学講師。(公財)練馬区文化振興協会理事長。

川崎市市民文化大使。高知県観光特使。(公財)日本交響楽振興財団理事。(公社)日本演劇連盟理事。

使用楽器はピエトロ・グアルネリ(1708年製)と、ストラディヴァリウス「ウィルヘルミ」(1725年製/日本音楽財団貸与)。

オフィシャル・ホームページ: <http://www.yasukoohhtani.com>

【公式YouTube】「大谷康子のやっこチャンネル」演奏動画続々公開中!



©飯島隆

大阪交響楽団 Osaka Symphony Orchestra

1980年創立。初代音楽監督・常任指揮者に小泉ひろしを迎える。

永久名誉団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!』を提唱。

いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」であると評されている。

1992年1月にトマス・ザンデルリンクを音楽監督・常任指揮者に迎え、オーケストラとしての基礎を築いた。

その後曾我大介を音楽監督・常任指揮者に、さらに大山平一郎がミュージックアドバイザー・首席指揮者に、

そして2008年4月からは児玉宏が音楽監督・首席指揮者に就任、その活動ぶりと演奏は各方面から高い評価を得た。

楽団名を「大阪シンフォニカ」から2001年1月に「大阪シンフォニカ交響楽団」、2010年4月に「大阪交響楽団」と改称。

また支援組織として、1988年大阪シンフォニカ協会が設立、2008年12月に一般財団法人となる。

さらに2012年4月に支援組織と楽団を統合し、一般社団法人大阪交響楽団となり、2018年11月に公益社団法人となった。

2000年本拠地を大阪府堺市に移転。

2006年4月、大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長 CEO(当時) 横口武男氏が運営理事長を経て、

2018年11月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。

2020年10月に大和ハウス工業株式会社代表取締役社長 CEO 芳井敬一氏に理事長をバトンタッチした。

日本楽壇最長老の外山雄三がミュージック・アドバイザーを経て、2020年4月名誉指揮者に就任。

2019年4月には太田弦(2015年、第17回東京国際音楽コンクール〈指揮〉で第2位ならびに聴衆賞を受賞)が正指揮者に就任し、さらなる楽団の飛躍が期待されている。



アクセス Access

海南ICより車で約25分
有田ICより車で約20分

箕島駅より徒歩約6分

無料駐車場19台
(内、車イス駐車場3台)
駐車場の数に限りがございます。
なるべく公共交通機関をご利用のうえ
お越しください。



Arida Civic Hall, Kibun Hall

有田市民会館
紀文ホール

〒649-0304
和歌山県有田市箕島46番地
TEL 0737-82-2626
受付: 9時00分~17時00分
休館日: 毎週火曜・年末年始

有田市民会館
イベント案内>>>

